

市内から2名が叙勲受章

おめでとようございます

秋の叙勲と危険業務従事者叙勲で
市内から次の方が受章されました。

平成20年秋の叙勲
瑞宝双光章



松山 脩三氏 (甲南町深川)

昭和28年に奉職、平成6年に守
口郵便局長を最後に退職されるま
で40年の長きにわたり、各種郵政
業務に尽力されました。

地域事情が異なる中、迅速で的
確な対応が求められる郵政事業に
おいて、豊富な知識と経験を活か
し幅広い分野で活躍。滋賀県内を
はじめ、近畿各地の郵便局長など
を勤め、郵政事業の発展に寄与さ
れました。

第11回危険業務従事者叙勲
瑞宝双光章



水口町下山 肇氏

今日の甲賀広域行政の礎を築く
とともに、地域防災の発展に大き
く寄与されました。

昭和55年の工場火災では、倉庫
から工場への延焼防止に全力を傾
注。平成3年の信楽高原鐵道列車
事故では消防長として現場活動を
指揮、情報が混乱する中、消防隊
への指示や各方面の要請にすばや
く対応された功績が称えられまし
た。

地域安心安全ステーション整備モデル地区に 水口町桜ヶ丘区

～地域の安心・安全をめざして～



■住民が訓練に積極的に参加 (水口町桜ヶ丘区)

地震や風水害などの自然災害、尊い人の命
を脅かす犯罪などが増えるなか、安心して安全
な日常生活は誰もの願いであり、地域でもさ
まざまな取り組みが行われています。

消防庁では、そうした地域活動から、地域
自らが安心・安全なコミュニティ組織が確立
できるようにと地域安心安全ステーション事
業を展開、モデル地区を選定しながら、地域
活動を支援しています。

本年度、そのモデル団体に、水口町の桜ヶ
丘区が選定されました。

桜ヶ丘区では、(財)自治総合センターから、
宝くじの普及広報事業の助成を受け、防災資
機材を整備、地域の桜ヶ丘集会所を安心安全
ステーションとして活動されています。

同区の今後のさらなる活動に市内各地域か
ら期待が集まっています。